

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 羅臼町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数・小学校2校・児童数27名、中学校1校・生徒数37名

○ 実技に関する調査の状況

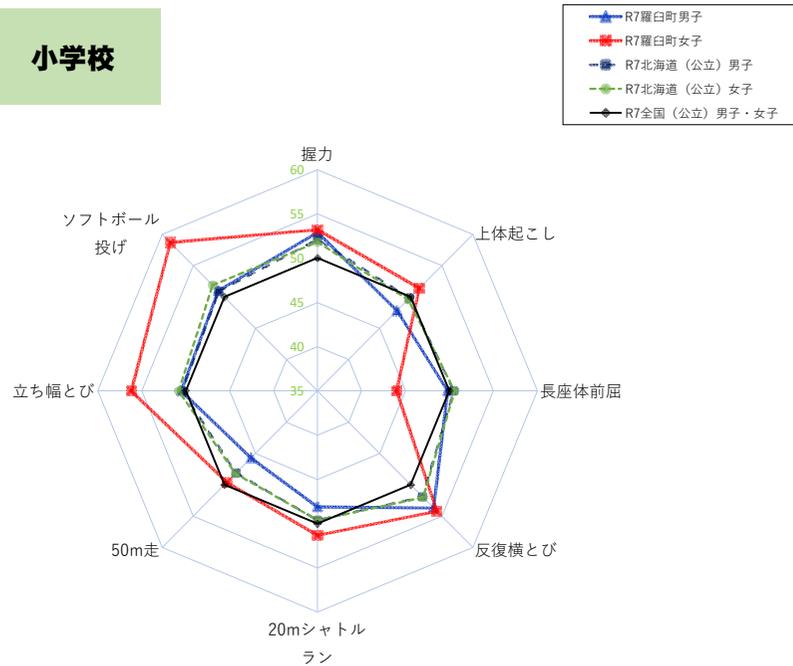
・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7羅臼町男子	17.08	18.08	33.69	44.08	44.00	9.93	152.23	21.92	52.64
R7羅臼町女子	16.85	19.15	32.62	41.92	38.92	9.82	157.31	17.23	56.83
R7北海道(公立)男子	16.76	19.33	34.37	42.49	47.16	9.67	152.02	21.85	53.60
R7北海道(公立)女子	16.29	18.12	38.71	40.25	36.13	9.95	144.25	14.04	54.61
R7全国(公立)男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
R7全国(公立)女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

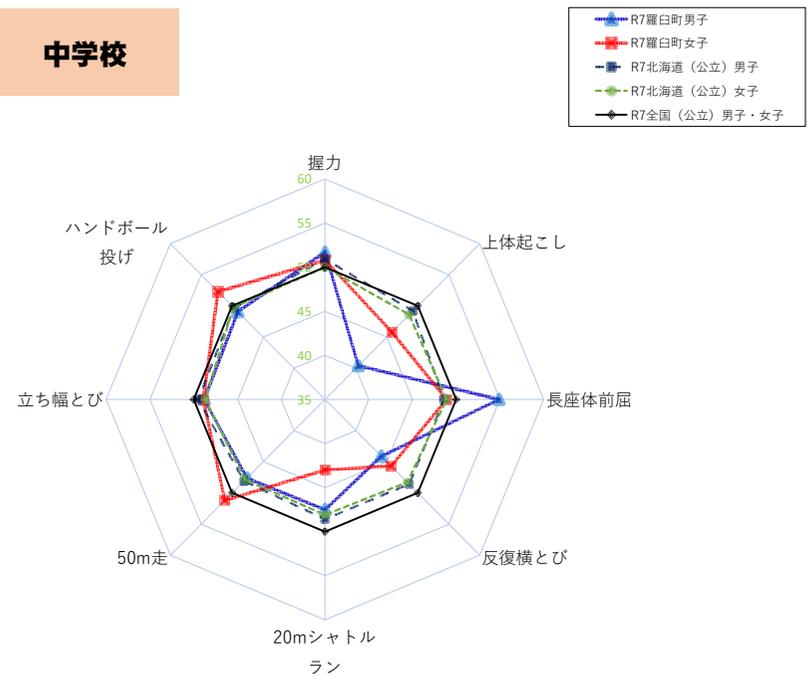
中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7羅臼町男子	30.18	20.06	50.71	46.13	72.38	8.22	193.18	20.18	38.36
R7羅臼町女子	23.56	19.11	45.76	42.39	36.81	8.86	163.33	13.41	43.50
R7北海道(公立)男子	29.63	25.61	43.58	50.36	75.24	8.17	195.81	20.57	41.05
R7北海道(公立)女子	23.17	20.85	45.62	44.40	46.84	9.16	162.75	12.34	45.62
R7全国(公立)男子	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8.00	197.51	20.74	42.20
R7全国(公立)女子	23.15	21.70	46.99	45.74	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町の状況をレーダーチャートで表示

小学校



中学校



## ○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

### 小学校

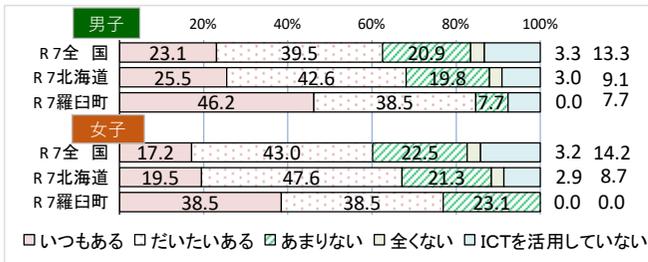
#### 【児童質問調査】

・運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。



#### 【児童質問調査】

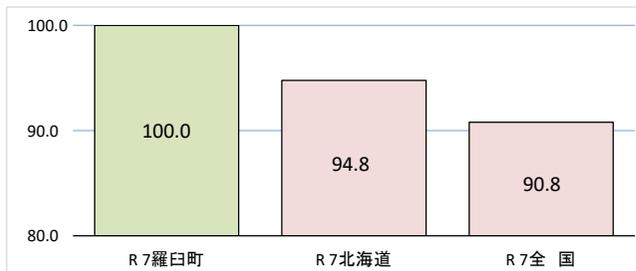
・体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



#### 【学校質問調査】

### 小学校

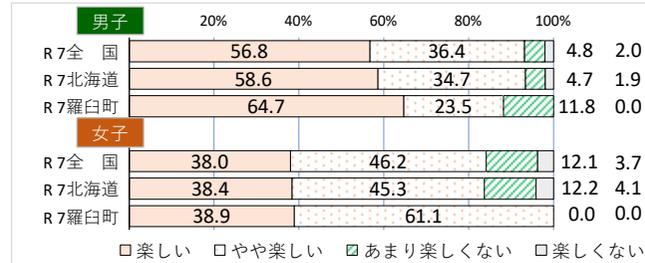
○ 児童が主体的に体力向上に取り組むために、体育の授業改善に取り組んでいる。



### 中学校

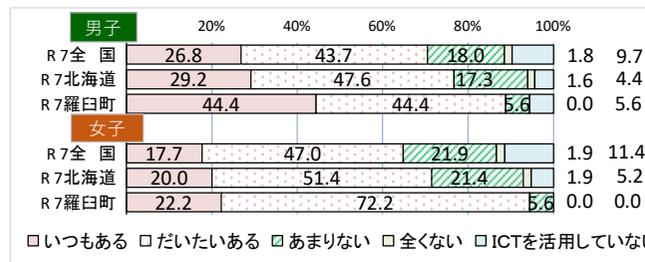
#### 【生徒質問調査】

・保健体育の授業は楽しいですか



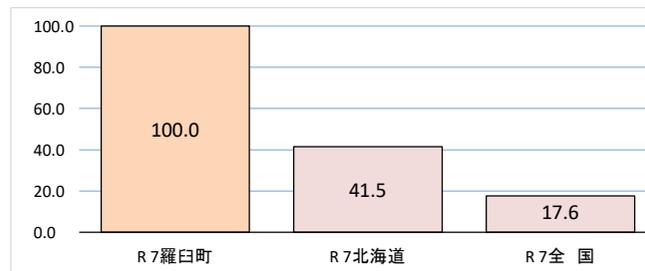
#### 【生徒質問調査】

・保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



### 中学校

・保健体育授業において毎時間ICTを活用している。



## ■ 調査結果の分析

### 小学校

#### 【成果】

・小学校においては、体育授業において継続的にICTを活用し、ICTを活用しながら運動に取り組む指導の工夫を行ったことにより、運動に対する意欲が高まり、「運動やスポーツをすることが好きだ」と感じる児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

#### 【課題】

・全国及び全道と比較して、体育の授業改善に取り組んでいるものの、「体育の授業が楽しい」と回答している女子の割合が全国及び全道を下回っていることから、より自分のペースで運動を楽しむ取組や、達成感を味わわせる取組を積極的に取り入れる必要がある。

### 中学校

#### 【成果】

・中学校においては、保健体育授業において継続的にICTを活用し、技能や知識の定着につなげるための指導の工夫を行ったことにより、保健体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することで、「保健体育の授業が楽しい」と感じる生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

#### 【課題】

・全国及び全道と比較して、「中学校卒業後、自主的に運動したい」と回答している生徒の割合が低いため、運動の重要性、運動やスポーツを通じて様々な人が集まって交流したり、つながりや一体感を感じたりすることの大切さを、保健体育の授業で積極的に取り扱う必要があると考えられる。

## ■ 羅臼町の体力向上に向けた改善方策

- ・幼稚園児と小学生全学年児童を対象にしたコーディネーショントレーニングを、幼稚園、小学校において継続的に実施することにより、運動に対する興味・関心・意欲を高めるとともに、運動能力の伸長を図る。
- ・スポーツ庁の「ICT端末を活用した体育・保健体育授業の事例集」を参考にしたデジタル学習基盤を活用した「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の推進を図る。
- ・子どもの自律・親育ち応援チーム等との連携による望ましい運動習慣や生活習慣の確立に向けたアンケートを実施し、分析結果を学校・町民へ還元する。